



花粉症に関する現在の取組

令和5年4月

環境省における花粉症に関する取組

環境省では、2つの調査を実施（令和5年度予算：9百万円）

- ①スギ花粉の飛散予測のためのスギ雄花花芽調査
- ②スギ・ヒノキ花粉の飛散開始日及び飛散数を調査

【スギ雄花花芽調査】

- 春に飛散するスギ花粉は、スギ雄花の着花量（花粉生産量）に大きく依存する。
- 平成16年度から毎年11月から12月にかけてスギ雄花花芽（着花量）の調査を全国34地点で林野庁及び環境省が実施。
- 調査結果を分析し、毎年12月に翌年春の花粉飛散量見込みについて環境省が公表。

（報道機関等からも広く周知され、花粉症の予防を促す情報として活用されている。）



スギ雄花及び雄花をたくさんつけたスギ

【スギ・ヒノキ花粉実測調査】

- 全国24地点でスギ・ヒノキ花粉飛散開始日と花粉飛散量を観測し、花粉情報サイトにて提供。

課題

飛散量予測・実測の充実、より効果的な周知・伝達方法の検討

※その他、環境省においては、花粉症に関する最新の情報を国民に広く提供するため「花粉症環境保健マニュアル」を作成